

**2018年11月開催「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」にて
「シャトー・メルシャン 北信左岸シャルドネ リヴァリス 2017」が
日本ワインで唯一の金賞受賞**

メルシャン株式会社（社長 代野照幸）は、イギリス・ロンドンで11月12日（月）から16日（金）に審査会が開催された「インターナショナル・ワイン・チャレンジ 2019 トランシェ1」にて、「シャトー・メルシャン 北信左岸シャルドネ リヴァリス 2017」が金賞を受賞しました。さらに、5品が銀賞を受賞しました。

●「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」について

「インターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC: International Wine Challenge）」は、1984年より開催されている、歴史と権威ある世界最大級のワインや日本酒のコンクールです。同コンクールは、年に2回開催されており、2018年11月に開催されたコンクールについては、24カ国から約3,500点のワインが出品されました。審査会は、ワインのラベルを隠したままテイasting審査する「ブラインド・テイasting」方式で、権威ある審査員による数度に及ぶ厳正な選考過程を経て、評価が決定されます。

●当社の金賞受賞ワイン

「シャトー・メルシャン 北信左岸シャルドネ リヴァリス 2017」（白）
長野県北部に位置する、北信地区の千曲川左岸の粘土質土壌で育った「シャルドネ」を100%使用しています。「リヴァリス」とはラテン語で「川」を意味しており、千曲川を挟んだ左岸・右岸で育ったブドウから造るワインが、高い品質で並んでいることに由来しています。
やや濃いイエローの色合いで、熟したパイナップルやマンゴーなどのトロピカルフルーツ、温かい地方で生産するオレンジなどの柑橘の香りが豊かに感じられ、ヴァニラやアーモンドの香りが上品にワイン全体を包んでいます。柔らかい酸と豊かな果実味が口中にバランスよく広がります。



今後も「シャトー・メルシャン」は、日本を代表するワイナリーとして、日本ワインのさらなる価値向上と国内外での認知拡大を目指した活動を続けていきます。

メルシャン株式会社は、ワイン事業スローガン「ワインのおいしい未来をつくる。」のもと、ワインのある豊かな時間を通じて、人と人とのつながりを楽しんでいただけるよう、さまざまな提案を続けていきます。

*添付資料： 受賞の概要・・・1枚

（本件お問い合わせ先）

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

（お客様お問い合わせ先）

キリン株式会社 メルシャンお客様相談室（フリーダイヤル）0120-676-757
キリンホームページアドレス www.kirin.co.jp *ホームページから商品画像を取得できます。

受賞の概要

- ◆コンクール名 「インターナショナル・ワイン・チャレンジ 2019 トランシェ1」
(International Wine Challenge 2019 Tranche 1)
- ◆審査結果発表会場 イギリス・ロンドン
- ◆審査期間 2018年11月12日(月)から16日(金)
- ◆結果発表 2018年11月29日(木)
- ◆出展ワイン数 24カ国、約3,500点
- ◆当社受賞ワイン
 - 【金賞】 1品
 - ・シャトー・メルシャン 北信左岸シャルドネ リヴァリス 2017(白)
 - 【銀賞】 5品
 - ・シャトー・メルシャン 椀子オムニス 2015(赤)
 - ・シャトー・メルシャン 椀子シラー 2015(赤)
 - ・シャトー・メルシャン 新鶴シャルドネ 2016(白)
 - ・シャトー・メルシャン 甲州グリ・ド・グリ 2016(白)
 - ・シャトー・メルシャン 笛吹甲州グリ・ド・グリ 2017(白)